※番号で解答する場合は、〇で囲まず、数字のみで記入してください。

必要ならば次の値を用いること。アボガドロ定数 6.0×10²³/mol、Kw=1.0×10⁻¹⁴(mol/L)²原子量: H=1 C=12 He=4 N=14 O=16 Na=23 Mg=24 Al=27 S=32 Cl=35.5 K=39 Ca=40 Cu=64

第1間 次の各間いに答えよ。17

問1 次の(ア)~(ウ)の物質は、①単体、②化合物、③混合物のいずれか。それぞれ番号で答えよ。

(ア) 水銀 (イ) 塩酸 (ウ) 石灰水

問2 ある化合物 X の水溶液の炎色反応を調べると、赤紫色を呈した。次に、この水溶液に硝酸銀水溶液を加えると、白色沈殿を生じた。化合物 X に含まれる元素を下からすべて選び、元素記号で答えよ。
(元素) H C Na S Cl K Ca Ba

ker1

問3 次の記述のうち、下線部が元素ではなく単体のことを示しているものをすべて選び、番号で答えよ。

- ① 水を電気分解すると、水素と酸素が得られる。
- ② 水は水素と酸素からできている。
- ③ 酸素とオゾンは、酸素の同素体である。
- ④ 酸素の酸点は -218℃である。

同4 天然の酸素原子には、質量数が16,17,18の酸素原子16O,17O,18Oが存在する。

- (1) これらの原子の関係を何というか。 ___ ? (2) ?
- (2) これらの3種類の酸素原子を組み合わせると、酸素分子O2は何種類できるか。 ただし、酸素分子は2つの酸素原子が結びついている。
- 問5 ある遺跡の木片に含まれる¹⁴C (半減期 5730 年)の割合が、大気中の割合の 25%になって いた。この木片は、何年前のものと推定されるか。整数で答えよ。

問6 次の表は元素の周期表の一部である。(1)~(8)に該当する元素を a~q からすべて選べ。該当する

周期族	1	2	3 4	5 6	7	8 9	10	11	12	12	14			_	
1	a	Γ.				-1-		••	16	13	14	15	16	17	18
2		\Box	**							•	_		_		b
2	6										С		d	173	е
	1	8	1.1				_	_		h.		,	í	j	k
4	1	m		n	Ш						0	p		q	

- (1) アルカリ金属元素
- (2) 遷移元素 (第一44系
- (3) M 殻の電子が6個

- (4) 中性子をもっていない原子がある。
- (5) 二価の陽イオンになる。
- (6) a~q のうち、イオン化エネルギーが最も小さい。
- (7) h~j のうち、原子が最も小さい。
- (8) eと同じ電子配置のイオンをつくり、そのイオンが最も小さい。

問7 塩化アンモニウムの結晶と氷について、次の問いに答えよ。

- (1) 塩化アンモニウムの組成式を答えよ。 ハートィ </
- (2) 氷は何結晶か。 (2) 55人

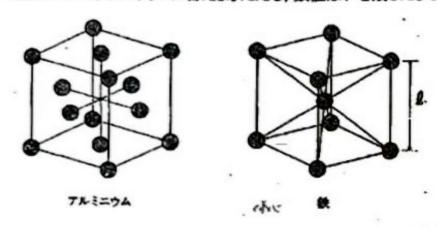
(3) ①塩化アンモニウムと②氷の各結晶に含まれる結合の名称をすべて記せ。ただし、結合は、「共有結合、 イオン結合、金属結合、水素結合、配位結合およびファンデルワールスカ」とする。

間8 次の①~⑥の分子について答えよ。

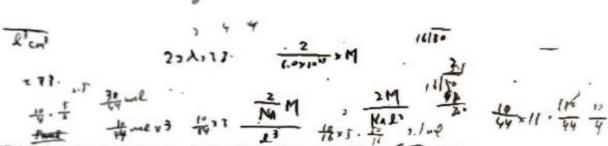
- ① C₂H₄ ② F₂ ③ H₂O ④ NH₃ ⑤ N₂ ⑥ CO₂
- (1) ⑥の電子式を答えよ。
- (2) 次の(a)~(d)に適する分子を、①~⑥からすべて選び、番号で答えよ。
 - (a) 1分子中の電子の総数が最大の分子
 - (b) 非共有電子対の数が最大の分子
 - (c) 三角錐形の分子
 - (d) 無極性分子

第2間 次の各間いに答えよ。

問1 下図について、次の問いに答えよ。ただし、数値は√を残したままでよい。



- (1) アルミニウムの結晶格子の名称、単位格子に含まれる原子の数、配位数を答えよ。
- (2) 鉄の単位格子の一辺の長さを l cm とすると、鉄原子の原子半径は何 cm と表せるか。
- (3) 鉄の密度[g/cm³]を求めよ。アポガドロ数は NA, 鉄の原子量はMと表し, NA, M, & を用いて表せ。



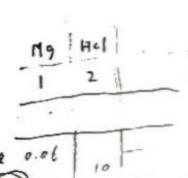
- 問2 次の各問いに答えよ。ただし数値の場合は有効数字2桁で答えよ。
- (1) 次の各気体10gを比較したとき、構成する原子の総数が最も大きい気体を選び、番号で答えよ。
 - 1 He 1 2 CO2 4 3 SO2 4 6 CH4 6 C C3H8 49
- (2) ある金属Mの酸化物MO2には、質量パーセントでMが 60%含まれている。金属Mの原子量を求めよ
- (3) ある気体の標準状態での密度は 2.59g/L であった。この気体の分子量を求めよ。
- (4) 質量パーセント濃度 63%の濃硝酸(密度 1.38g/cm)を水で薄めて、2.0mol/Lの希硝酸 250mLをつくるとき、必要な濃硝酸の体積は何mLか。 115m-l/L 12

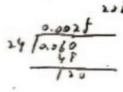
問3 ある質量のマグネシウムを測りとり、濃度未知の塩酸 10mLを加えて、発生する水素の体積を測定した。

Mg+2HCl → MgCl₂+H₂

マグネシウムの質量を変えて、同様の測定を繰り返し、図のグラフを得た。 次の各問いに答えよ。なお、数値は**有効数字2桁**で答えよ。

- (1) 塩酸とちょうど反応したマグネシウムの質量は何gか。 0.ポ
- (2) 塩酸の濃度は何 mol/L か。





問4)メタン CH_4 とブタン C_4H_{10} からなる混合気体について、過剰量の酸素を加えて完全燃焼したところ、0C、 1.013×10^5 Pa で 89.6L の酸素が消費され、61.2g の水 H_2O (液)が生成した。完全燃焼前のメタンの物質量は何 mol になるか。有効数字2桁で答えよ。

第3間 次の各間いに答えよ。

問1 ブレンステッド・ローリーの定義によると、次の反応の下線を引いた物質は、酸・塩基のいずれとして はたらいているか。

$$CO_3^{2-} + H_2O \rightleftharpoons HCO_3^- + OH^-$$

(H..)

1.15

Na (204.

間2 アンモニアの電離式を答えよ。

NH3 + H, 0 - NH + OH - + OH (ZEA XCI)

問3 次の問いに答えよ。ただし、log102=0.3、log103=0.48とする。

- (1) 25℃で、0.050mol/Lの酢酸水溶液中の水素イオンの濃度は 1.0×10⁻³mol/Lである。この酢酸水 溶液の電離度を求め、有効数字2桁で求めよ。
- (2) 25℃で、0.040mol/Lの酢酸水溶液(電離度 0.025)のpH を求め、小数第1位までの数値で答えよ。
- (3) 25°Cで、0.010mol/Lの水酸化カルシウム水溶液のpHをを求め、小数第1位までの数値で答えよ。
- (4) pH が 5 の塩酸を水で 1000 倍に薄めると、pH はどのようになるか。

間4 次の①~⑥の塩について、次の問いに答えよ。

- Ment History 1 NaH2PO4 2 CH3COONa 3 NaNO3 4 NaHSO4 5 NH4CI 6 NaHCO3
- (1) 酸性塩に分類されるものをすべて選び、番号で答えよ。
- (2) 水溶液が示す性質が塩基性であるものをすべて選び、番号で答えよ。

問5 [実験 I]と[実験 II]によって、食酢中の酢酸の濃度を求めた。次の各問いに答えよ。

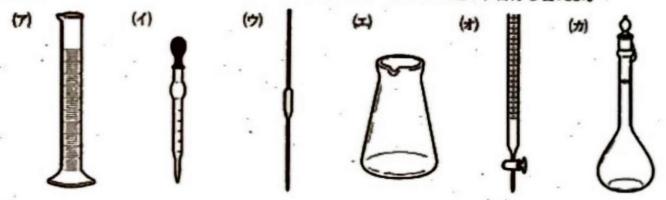
[実験 []

- ① シュウ酸二水和物 H.C.O.・2H.O の結晶を水に溶かし、(a)を用いて正確に 500mLにすることで、0.0500mol/L の標準溶液を調製した。
- ② 水酸化ナトリウム約 4g を水に溶かして 1Lの水溶液をつくった。 いん・ん・・・
- ③ ①のシュウ酸水溶液 10mLを(b)で正確に計り取り(c)に入れ,②の水酸化ナトリウム水溶液を(d)を用いて滴下すると、中和点までに10.20mLを要した。

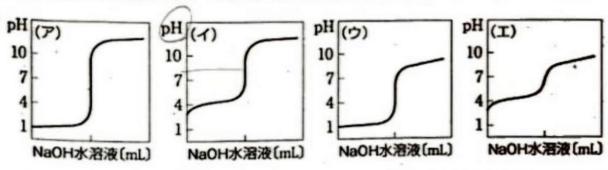
[実験[]

食酢を正確に 10 倍に薄めた水溶液をつくり、その 10mLを[実験 I]で濃度を求めた水酸化ナトリウム水溶液で滴定すると、中和点までに 7.50mLを要した。食酢の密度を 1.0g/cmとする。

(1) 文中の(a)~(d)に適する実験器具を下図の(ア)~(カ)から選び、名称も答えよ。



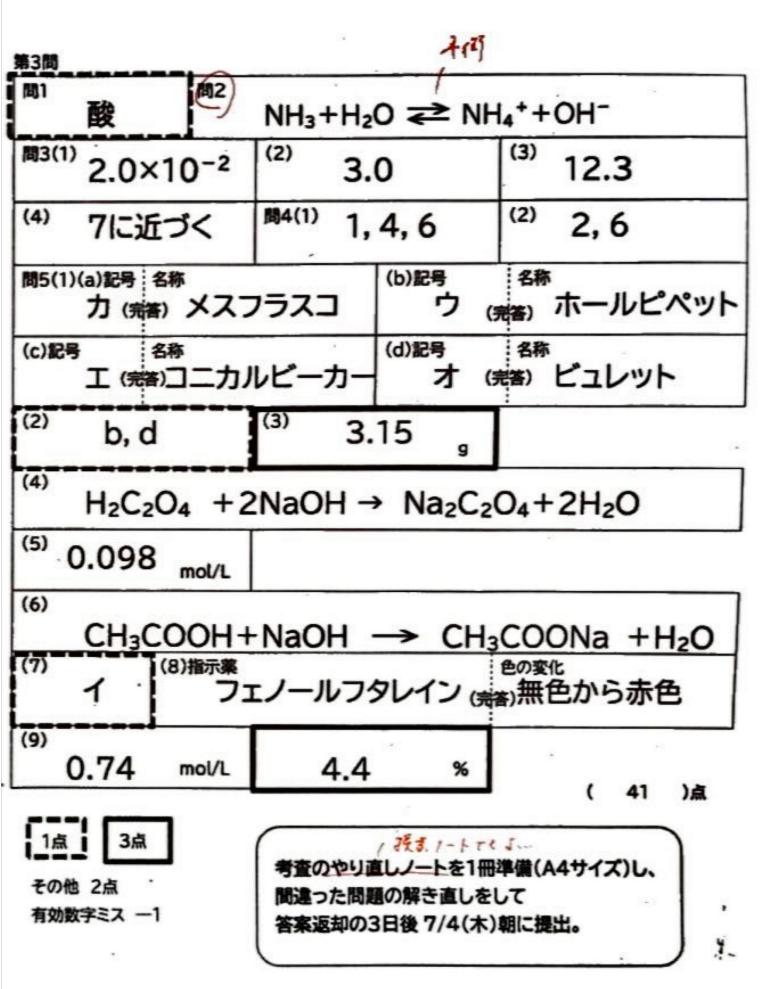
- (2) 文中の(a)~(d)の実験器具のうち、共洗いが必要なものはどれか。すべて選び、(a)~(d)の記号で答えよ。
- (3) ①の調製に用いたシュウ酸二水和物の質量[g]を求め、有効数字3桁で答えよ。
- (4) シュウ酸と水酸化ナトリウム水溶液の中和を化学反応式で表せ。
- (5) ②の水酸化ナトリウム水溶液のモル濃度[mol/L]を求め、有効数字2桁で答えよ。
- (6) 酢酸と水酸化ナトリウム水溶液の中和を化学反応式で表せ。
- (7) [実験Ⅱ]の中和滴定でのグラフとして適当なものを次の(ア)~(エ)から選び、記号で答えよ。



- (8) [実験Ⅱ]での指示薬には何を使用すればよいか。指示薬の色の変化もあわせて答えよ。
- (9) 薄める前の食酢中の酢酸のモル濃度[mol/L]と質量パーセント濃度[%]を求め、有効数字2桁で答えよ。

			間2
100 100	(2)		K, Cl 問5 11460 年前
⁽²⁾ n	(3)	i	(4) a
(6) Q	(7)	j	(8) h
分子結晶			
6, イオン結合, 酉	2位結	合	
合,水素結合,ファ	アンデ	ルワール	スカ
C::Ö:			(36)点
^(b) 2	(c) -	4	^(d) 1, 2, 5, 6
	同位体 (2) n (6) Q (2) 分子結晶 (7) 分子結晶 (A) 小素結合, 可 (b) (b)	同位体 (2) n (3) (7) (6) ℓ (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	同位体 6 種類 (2) n (3) i (6) ℓ (7) j (7) j (2) 分子結晶 (3) i (7) j (7)

原子の数 4 間1(1)名称 配位数 面心立方格子 12 (2) (3) 2M 23)点 NAP3 g/cm³ cm 間2(1) (3) (2) (4) 48 58 36 4 mL 間3(1) 0.50 mol/L (2) 問4 0.060 0.70 mol



2年()組()番 名前(

)